

2021年8月5日

《資料1》 「新型コロナウイルス感染症」に関連した 子どもの声【事例】

特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター

《データ概要》

2020年12月から2021年3月までの
「新型コロナウイルス」に関する内容についての事例

- ・事例収集期間：2020年12月1日から2021年3月31日まで
- ・事例概要：チャイルドラインへのアクセスした子どものうち、「新型コロナウイルス」に関連した内容を全国のチャイルドライン実施団体において集め、集約した。
- ・プライバシーに関する配慮：事例は、個人が特定できないように編集を行った

《ポイント》

- ・月ごとに大きな特徴はない。受験、進路決定の時期特有の困りがあることがうかがえる。
- ・「疲れた」「不安」「寂しい」「怖い」といった気持ちが多く話された。

《感染について》

- *近くの学校でクラスター発生した。自分の学校でも出るのではないかと不安。
- *近所の人コロナを発症したんだけど、学校へ来るなといじめられる。
- *去年の夏から集中力がなくなって授業中も話が聞けず、頭がまわっていない。もしかしたら無症状でコロナにかかってその後遺症で集中力が低下したのではないかと。
- *変異種は感染力が強いらしいから怖い。かかりたくない。
- *コロナに感染しないかすごく心配で休みの日は家から外に出られない。

《学校関連》

- *保健室登校をしていたけど、保健室に入るのに人数制限ができてしまって登校できない。

- *部活の時間がなく、先生につらい気持ちを伝えられない
- *咳が出る。コロナだと思われるから学校に行きたくないけど、親に嘘だと思われる。
- *コロナのせいで修学旅行がなくなった。

《家庭》

- *父親はパイロットで以前はいい人だったんだけどコロナで仕事がなくなって夫婦喧嘩ばかりしてる。
- *親が喧嘩ばかりしていてどうしたらいいのかわからない。
- *両親が飲食店をやったけどコロナでやめた。今は会社に勤めていて、家族と一緒にいられる時間が増えてうれしい。
- *お父さんがコロナで入院しちゃった。お母さんも疲れで倒れた。
- *コロナなのにお父さんが手を洗ってくれない。

《自分自身》

- *大学生になるので県外で1人暮らしをする。コロナでオンラインの授業だし、孤独になってしまいそう。不安がたくさんある。
- *学校で倒れて心配な病気だとわかったけど、コロナで入院できなくて在宅診療になった。
- *コロナでどこへも行けない、疲れちゃった。
- *いろいろな不安でリスカしちゃう。

《そのほか》

【医療従事者の家族に対するいじめ】

- *コロナのニュースは子どもも見ているから、子どもにもわかるようにしてほしい。
- *コロナで家にいることが増えたからついH動画を観ちゃう。
- *難聴で片方の耳しか聞こえない。コロナでみんなマスクをしているから話が分からない。
- *コロナで大変な時に地震があったからすごく不安。
- *コロナになって好きなものがなくなった。好きだったアイドルとかも飽きた。春休みはのんびり過ごそう。

事例集計・整理：高橋弘恵（理事）

【この資料に関する問い合わせ】

作成：特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター

連絡先：（事務局）

〒162-0808 東京都新宿区天神町14 神楽坂藤井ビル5F

メール：info@childline.or.jp 電話：03-5946-8500

ウェブサイト：https://childline.or.jp/

